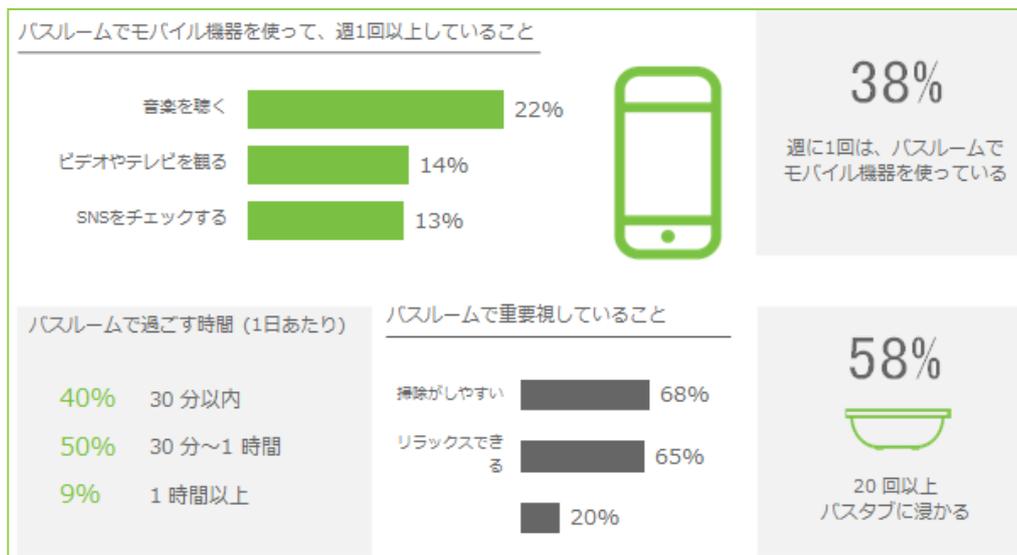


11月26日「いい風呂の日」目前！

日本の「最新お風呂事情」を Houzz がまとめ発表

日本人がバスルームに取り入れている機能 1 位は他国を大きく引き離す!?



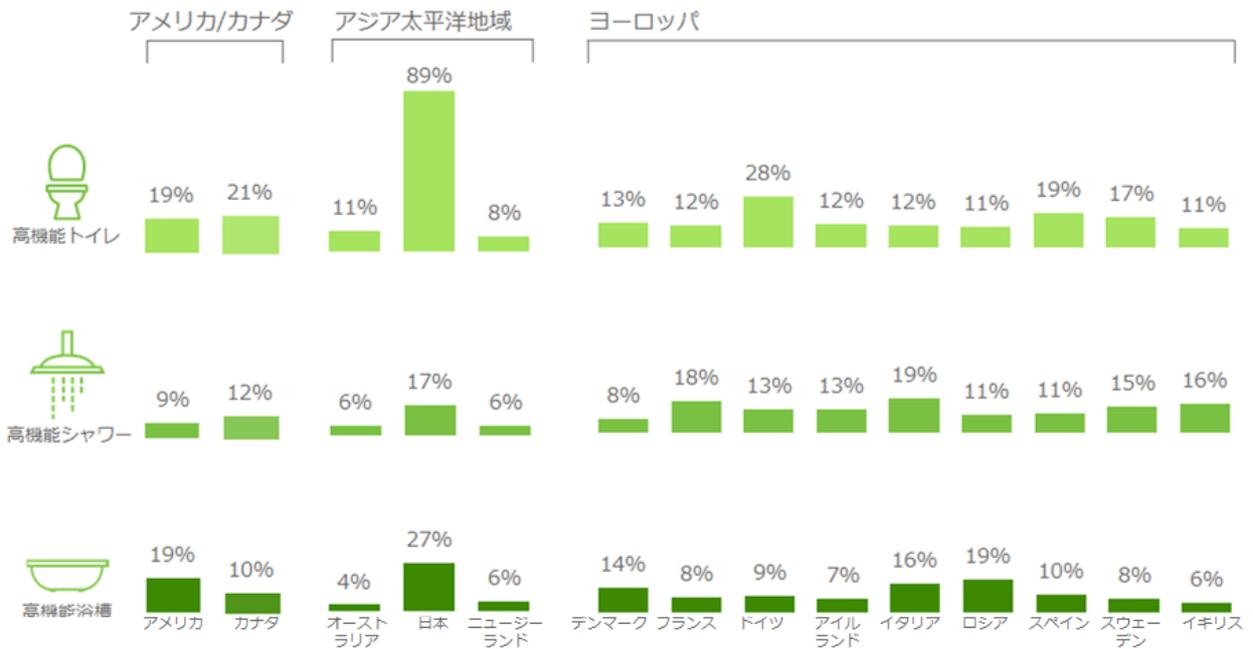
国内【バスルーム:使い方&求めること】

Houzz Japan 株式会社 (<http://www.houzz.jp/>) は、独自で行った「2016 Houzz Bathroom(日本)~ Houzz バスルーム・アンケート」※結果を発表しました。そうして、「直近でリフォーム・リノベーションを実施、または実施予定であるバスルーム設備の高機能化が進んでいる」ことがわかりました。

高機能設備へのアップグレード

過去1年以内で「バスルームのリフォーム・リノベーションを実施済み」、または「これから実施予定」の日本人485名に調査を行い、うち211名がバスルームをリフォーム・リノベーションした、またはする予定だと回答。89%がトイレを、27%が浴槽を、17%がシャワーを「高機能な設備にリフォーム・リノベーションをした、またはする予定だ」と回答しました。

加えて、より快適なバスルームにすべく、高級感のある設備を搭載する傾向も見受けられました。このような設備の中で最も一般的に導入されている(する予定)のは、「2人以上が入れる大きさのワイド浴槽」(18%)、「水流が選べるトイレ」(79%)という結果になりました。また、25%が「手すりを導入した(する予定)」と回答しており、日本は高齢化人口の増加も要因になっていると考えられます。



世界【新しいバスルームのに取り入れている機能】

また、過去1年から今後3ヶ月の間に「バスルームのリフォーム・リノベーションを行った」、または「行う予定がある」と答えた各国の回答のうち、「新しいバスルームに取り入れた機能」を世界各国で比較してみると、日本は2位のドイツの28%を大きく引き離し、89%の人が「高機能トイレ」を取り入れていることがわかりました。(上図参照)

バスタイムでもモバイル機器を使用

リフォーム・リノベーションを実施した人はバスルームで過ごす時間を想定し、高級感のある設備を導入する傾向にあるようです。「1日のうち30～60分をバスルームで過ごす人」の割合は50%となっており、全体の約10分の1に当たる9%の人が、「1時間以上をバスルームで過ごす」と回答しています。これらバスルームの滞在時間には、モバイル機器を使用する時間が含まれています。3分の1以上に及ぶ38%の回答者が「最低でも1週間に1回以上の割合でバスルーム使用中にスマートフォンやタブレット機器を使用する」と回答しました。その中でも「音楽鑑賞(22%)、TV・ビデオ鑑賞(14%)、「ソーシャルメディアの閲覧」(13%)が最も一般的なアクティビティとして回答がありました。

自分らしい住まいを実現

今回のリフォーム・リノベーションにおいて、「バスルームのスタイルをモダン」(34%)、「コンテンポラリー」(17%)、または「北欧調」(12%)に変更した(する予定)と回答しました。前回リフォーム・リノベーションを行ってから16年以上経過し、今回の変更を行っているため(46%)、時代の流れとともにスタイルも自ずと変更しているものと思われます。浴室のリノベーションを実施する頻度が低いため、「グレー」の床(24%)にキャビネット、カウンタートップ、壁は「白」(それぞれ順に55%、49%、38%)といった飽きのこない色が選択されているということも判明しました。

その他

- 主な理由

バスルームのリフォーム・リノベーションをした主な理由		
1	最近購入した家を自分好みにカスタマイズしたかったため	33%
2	老朽化により安全面・衛生面で不安があったため	28%
3	家族やライフスタイルの変化に合わせるため	26%

- 新しくしたバスルームの機能・設備

大多数の人がリフォーム・リノベーションを行った設備		
1	床	76%
2	壁の仕上げ	66%
2	照明設備	66%
4	浴槽	65%
5	蛇口またはその他の配管設備	63%

- 予算と実際のコストはあまり変わらない

実際にかかったリフォーム・リノベーション支出枠		リフォーム・リノベーション予算枠	
50～100万円	30%	同金額帯を予算としていた	27%
250万円以上	15%	同金額帯を予算としていた	17%

日本においては当初の予算と実際の費用に大きな相違がないことが明らかになりました。(下図参照)

リフォーム・リノベーションの予算とコストに対する割合

■ 現在進行中または計画中的リフォーム・リノベーション予算枠
■ 実際にかかったリフォーム・リノベーション支出枠



- 専門家に仕事を依頼したかどうか

「バスルームのリフォーム・リノベーションを専門家に依頼している(96%)」



依頼先		
1	施工会社・工務店	51%
2	リフォーム会社	25%
2	建築家	16%

「2016 Houzz Bathroom(日本)～Houzz バスルーム・アンケート」の調査結果はこちらからご覧いただけます。

(<http://info.houzz.com/rs/804-JLJ-529/images/HouzzJPBathroomStudy2016.pdf>)

Houzz はバスルームを含むインテリア、エクステリアなど住まいに関わる専門家によって投稿された写真が1200万枚以上掲載されており、100万人以上の建築家、インテリアデザイナー、施工会社・工務店、リフォーム会社などが登録しています。

本アンケートのグローバルレポート(各国の比較版)はこちらからご覧ください。

(<http://info.houzz.com/rs/804-JLJ-529/images/HouzzGlobalBathroomStudy2016.pdf>)

※「2016 Houzz Bathroom(日本)～Houzz バスルーム・アンケート」は2016年9月に日本のHouzzユーザーを対象にオンライン上で実施しました。過去12ヶ月のうちにバスルームをリフォーム・リノベーションした人、今後3ヶ月以内に予定している人が対象となり、その計画と進捗状況をオンラインで回答していただきました。有効回答数485名のうち、211名がバスルームのリフォーム・リノベーションを実施したと回答しています。バスルームには、浴室、洗面室、トイレ、シャワースペースが含まれます。

Houzz(ハウズ)とは・・・

「Houzz(ハウズ)」は、より良い住まい作りを実現させるために必要な情報・サービスをオンライン・モバイル機器で提供する世界最大のプラットフォームです。部屋の装飾から、新築まで、Houzzを通じ何百万もの住まい手や家づくりに興味のある人と住まいに関わる専門家が全国、そして全世界規模で繋がっていきます。Houzzは世界最大の住宅デザインデータベースと優れた技術力によってもたらされる活気溢れるコミュニティを通して、サイトを訪れる人々がアイデアやアドバイスを得たり、お気に入りのインテリア製品や施工を依頼する専門家を見つけたりと、思い描いているアイデアを簡単に実現させることができるサービスを提供しています。本社はアメリカ・カリフォルニア州パロアルトにあります。その他、ロンドン、ベルリン、シドニー、モスクワ、東京に海外オフィスがあります。HouzzとHouzzロゴは全世界でHouzz Inc.の商標として登録されています。詳しくは、以下のサイトをご覧ください。

<http://www.houzz.jp>